

11 週 原罪の転嫁

質問 16. アダムの最初の罪によって、すべての人類は、墮落しましたか。

答え I 神がアダムと結ばれた契約は、アダム一人だけではなく、その子孫のためでもありました。普通の出生法によって、その子孫となるすべての人類は、アダムの最初の罪の時、彼にあつて、罪を犯し、彼と共に墮落しました。

解説

アダムの罪が、どのように、私たちの罪になりますか

アダムの罪が、私たちに転嫁されました。ただ、私たちがアダムの罪を真似しているわけではありません。そしてアダムの罪は、私たちに転嫁されただけでなく、その腐敗性が私たちにそのまま移されました。それは、ライ病が移されるのと同じです。これを「原罪」と呼びます。それでダビデは、「ああ、私は咎ある者として生まれました」（詩 51:5）と告白したのです。原罪によって、人間の本性を「古い人」と呼んだりもします。これは曲げられてしまい、神が見るに醜い姿です。

罪と法

原罪は、罪の法則として力を持っています。法則はすべての者を縛ります。罪の法則が人間を縛り、罪を犯させます（ロマ7:23）。罪の法則は、罪を愛するようになさせ、罪を犯させます。罪は、人間本来の純粋性を汚し、私たちの本性が、毒の根源となりました。それで人間は、聖なるものと正しいものを嫌い、間違っていることを好みます。なので、続けて罪を犯します。

原罪の性質

原罪は、宇宙的で、原罪は毒として、人間のすべての部分に広がり、私たちの霊魂に力を発揮します。原罪は、私たちの知性を腐敗させました。私たちの心は無知が覆い、暗くなりました。それで私たちは、正しい判断をすることができなく、誤りを好むようになりました。原罪は、私たちの心を汚しました。心は悪になりました。心の中に情欲と不忠誠と偽善と罪悪の欲望が満ちるようになりました。まして復讐心のような間違った狂気も居座るようになりました。私たちが生きている間の私たちの心は、狂っていることに違いないです。それゆえ悪魔は、人間の心を自分の仕事場にしています。

原罪は、人間の意志を壊してしまいました。人間の意志は、反逆することに従事するようになりました。人間の意志は、聖なることと正しいことの反対ことをし、神を断ります。私たちの情緒も間違ってしまった。私たちは罪を最も愛します。自分にとって毒になるのを最も愛し喜びます。原罪のゆえ、頭痛に苦しみ、肝臓は膨れ上がり、足は腐っていて、肺は崩れ落ちています。これを直せる薬は、ただ、キリストの血潮しかありません。

原罪は直せるのか

原罪はクシュ（エチオピア）人の黒い皮膚を白くできないのと同じです（エレミヤ 13:23）。原罪の腐敗性を、揺さぶって振り落とすこともできません。私たちの心から抜き取ることもできません。原罪によって人間は、神に対する義務を行いません。私たちは、信仰に対して死んでいます。原罪は、私たちの心に苦い根として作用して、神を認めないだけでなく、否定させます。誘惑を受ければ情欲が火を付けたように動きます。ノアがぶどう酒に酔ったように、ヨブが神に不平を言ったように、そしてダビデが罪を犯したことも、直ちに、このような原罪の腐敗性によることです。

新生しているにも関わらず、残っている原罪の腐敗性

原罪によって腐敗され、汚染された心は、聖霊による新生の御業によって、変わらせるしかありません。ところが、新生しているにも関わらず、やはり、原罪の腐敗性は信者に残っています。それで、信者であるにも関わらず、時には、不信仰が残っていて、時には、生ぬるく、時には、傲慢になります。これは、私たちが恵みによって息をしますが、やはり、私たちの心が原罪によって感染されて現れる症状です。やはり原罪は、私たちのうちに、罪を犯そうとする熱望を持たせ、悪に走るようにさせます。パウロはそれによって「私は、ほんとうにみじめな人間です」（ロマ 7:24）と言いながら叫びました。

聖霊の恵みによって、罪を殺さなければなりません

原罪は、この世の生活の中で、完全に直すことはできないけれど、恵みによって、罪の力を殺さなければなりません。聖霊によって肉を殺すことです（ロマ 8:13）。勿論、「新生以降に、なぜ、原罪の腐敗性が残っているのか」という質

問ができます。信者を謙遜にさせるために、原罪の腐敗性が残っているのです。
新生は、ただ、出生に過ぎません。聖霊の恵みを通して続けて、恵みの中で成長していくようにさせるためです。